

公表

第33回 技能グランプリ「建具」職種 競技課題

次の競技時間、注意事項及び仕様、支給材料に従って課題図に示す上下障子付き衝立を製作すること。

1、競技時間 12時間（延長時間はありません）

2、注意事項

- ①図示されていないものは、慣例に従い製作する。
- ②割り込み、墨付けはすべて競技場で行う。
- ③原寸図の型板は使用禁止とする。
- ④特に機械作業は充分安全に配慮すること。競技時は作業服、帽子等を着用するものとし、木工機械（テーブル傾斜丸鋸盤）や電動手持ち工具の使用にあたっては、保護メガネを使用し、競技委員の指示に従い、安全に作業を行うこと。
- ⑤木工機械（テーブル傾斜丸鋸盤）の使用に関してはホゾ引きのみとし、溝加工は電動小穴カッター（溝切カッター）又は電動トリマを使い製作する。
工具用の刃物、治具などは持参すること。
- ⑥ハタ金、クランプ等を使用せず組み立てる。
- ⑦手工具は指定の物以外持参してもよいが、使用にあたっては競技委員が判断する。

3、仕様

- ①機械作業のホゾ穴は、框周り・兜巾桟・土居とし、ホゾは框・上桟・中桟・下桟・兜巾桟・足と土居の相欠き及び足の下場シャクリまでとする。
- ②組子、付子のホゾ穴組手、子障子製作、額の製作加工は、手加工とする。
なお、組子(7mm×8mm)・付子(5mm×12mm)は仕上げてある。
- ③上桟 上桟と框の取合いは箱留め接ぎとする。
なお、箱留め接ぎの加工にあたっては電動ドリルの使用も許可する。
- ④框 框と横桟の取合いは、図示に従い製作する。
- ⑤上横桟 縦束の取合いは、腰型とする。
- ⑥中横桟 框と中桟の取合いは、流れ腰型とし、打ち抜き、クサビ締めとする。
縦束の取合いは、腰型とする。
- ⑦縦束 兜巾桟、組子、付子、子障子の收まりは図示に従い製作する。
- ⑧土居 土居と框の取合いは、下ホゾの穴を抜き、足との相欠き部分を取る。
- ⑨足 足と框の下ホゾの穴を抜き、土居との相欠き部分を取りクサビ締めとする。
- ⑩兜巾桟 框・上桟・中桟の取合いは、図示に従い製作する。
なお、兜巾面は箱型などを使わず、面取り加工を行う。
- ⑪額・腰板 腰板に額を取り付けて納め、留め三枚に組みにしビス止めとする。
なお、腰板のしゃくり出しあは自由とする。（面の形状は自由とする。）
- ⑫障子中桟 図面に従い製作する。
- ⑬組子・付子・子組子 付子の留めは三枚組みとする。
- ⑭子障子・框・横桟 図示に従い 上横桟は打ち抜き留めホゾとし、ビンタ延ばしとする。
下横桟は いも留めのうえ、ビス止めとし、深さ1mmの紙張りしゃくりを取る。
縦桟のバネ取付は 2ヶ所とし、取り付け位置は自由とする。

- ⑯面 両面とし、図示されたものはすべてそれに従い手加工で製作する。
 ⑰留型 箱留型は使用しないものとする。
 ⑲その他 ○,△は同一割り込み寸法である。
 接着剤・ビス・子障子バネは、各自持参する。

4、支給材料

部材名	長さ	見付	見込	数	材質	備考
框	1000	60.5	33.5	2	米ヒバ	
上桟	1050	60.5	33.5	1	"	
中桟	1050	75.5	33.5	1	"	
土居	1200	45.5	60.5	1	"	
足	320	90.5	100.5	2	"	
縦束	650	40.5	33.5	2	"	
兜巾桟	750	27.5	29.5	4	"	
障子中桟	450	17.5	14.5	1	"	
組子	900	7	11	3	"	仕上げ材
子組子	900	7	8	4	"	仕上げ材
子障子 框	600	20.5	10.5	1	"	
子障子 横桟	900	17.5	10.5	1	"	
付子	700	5	12	2	"	仕上げ材
額	1100	23.5	20.5	2	"	
腰板	900	150	8.5	1	杉	
クサビ					米ヒバ	切落とし使用

5、採点項目及び配点

採点項目		配点
作品採点	寸法精度	35点
	加工中採点	20点
	課題採点	40点
作業態度	採点	5点

6、競技時間配分表

1日目 (7時間)		2日目 (5時間)	
8:00～ 8:30	集合、説明	8:00～ 8:30	集合、説明
8:30～10:00	競技	8:30～12:00	競技
10:00～10:15	休憩		
10:15～12:00	競技		
12:00～13:00	昼食	12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	競技	13:00～14:30	競技打切
15:00～15:15	休憩		
15:15～17:00	競技		

延長時間はありません。
※合計12時間

公表

第33回 技能グランプリ「建具」職種 持参工具等一覧表

区分	品名	寸法及び規格	数量	備考
工具	平かんな	荒・中・仕上げ	適宜	
	際かんな		適宜	
	角面かんな		適宜	
	几帳面かんな		適宜	通常使用しているもので良い
	両刃鋸		適宜	縦挽き鋸・横挽き鋸でも良い
	胴づき鋸		適宜	定規・鋸ハタを含む
	向う待ちのみ		適宜	
	追入れのみ		適宜	
	突きのみ、他		適宜	
	底さらいのみ		適宜	
	のみ野引き	6mm・12mm	各1	ほぞ穴ゲージは支給する
	筋野引		適宜	
	鎌野引		適宜	
	四つ目きり		1	下穴用
	白書き(しらひき)		1	
	二丁白書き		1	
	まきがね又はスコヤ		1	
	こしかた(不精型)		適宜	留型を含む
測定具	げんのう		適宜	
	打ち当て		1	
	はたがね		適宜	
測定具	直 尺	300・600・1000mm	適宜	JIS規格品が良い
	さしがね		1	
	ノギス		1	
その他	ビス・子障子バネ		適宜	
	油つぼ		適宜	
	接着剤	酢ビ等	適宜	
	刷毛・ブラシ等		適宜	
	砥石		適宜	
	筆記具		適宜	
	電動トリマ	ビット適宜	適宜	
	電動小穴カッター (溝切カッター)	刃物適宜	適宜	
	電動ジグソー		適宜	
	電動ドリル		1	
	保護メガネ		1	
	作業台(座敷)		適宜	

(予備の工具を持参しても良い)